グループ討議の進行について

東京都自立支援協議会事務局

各グループでリーダーを選出し、令和6年度の活動を振り返っていただきながら、第9期東京都 自立支援協議会に期待することなどについて意見交換をおこなってください。

【第8期テーマ(令和5・6年度)】

協議会において合理的配慮による当事者の主体的な参画を推進するとともに、地域課題への取組過程の共有により、地域協議会活動の活性化を図る

令和6年度活動方針

「障害当事者からみた地域移行・地域生活支援の課題を共有する」

1 令和6年度東京都自立支援協議会活動の振り返り

事務局コメント

- ・交流会、セミナー、動向集、というツールを用いた活動を進めました。協議会担当 者連絡会では委員により選出された地域協議会による発表の機会を設けました。
- ・交流会とセミナーの発表者は、第1回本会議で意見を頂き、早めに動く体制が取れたことで一貫した流れがつくれました。

令和6年度 の振り返り について

第 9 期東

京都自立

支援協議

会に期待

すること

について

- ・活動方針は、交流会やセミナーのテーマとしても使えるように、コンパクトなもの にしました。
- ・グループ討議において、当事者だけのグループを編制しました。また、会場の BGM、 チラシの挿絵などに当事者委員の取り組みを取り入れました。

進行について

- ・令和6年度の年間活動について総括をお願い致します。
- ・令和6年度のグループ活動について総括をお願いします。

2 第9期東京都自立支援協議会に期待すること

事務局コメント

- ・令和7年度からは第9期東京都自立支援協議会がスタートします。
- ・第8期は「当事者参画推進グループ」と「協議会活性化グループ」という2つの グループを編制して活動を進めました。
- ・「地域移行・地域生活支援」という具体的な地域課題に焦点を当てた取組を進めました。

進行について

・第8期の流れを踏まえ、第9期都協議会に期待することについて、広くご意見を お願い致します。

- *グループ討議は非公開で行います。
- *グループ討議の後に公開で行われる全体会に進む前に、各リーダーと会長が討議結果を共有する機会を設けます。
- *各リーダーは討議結果を受けて全体会で発表するポイントを会長に伝え、会長は全体会でどのような発信をおこなっていくのかについて整理します。